

「小中一貫教育」新たなスタート

H29.2 小野中学校、小野小学校、小野東小学校 発行

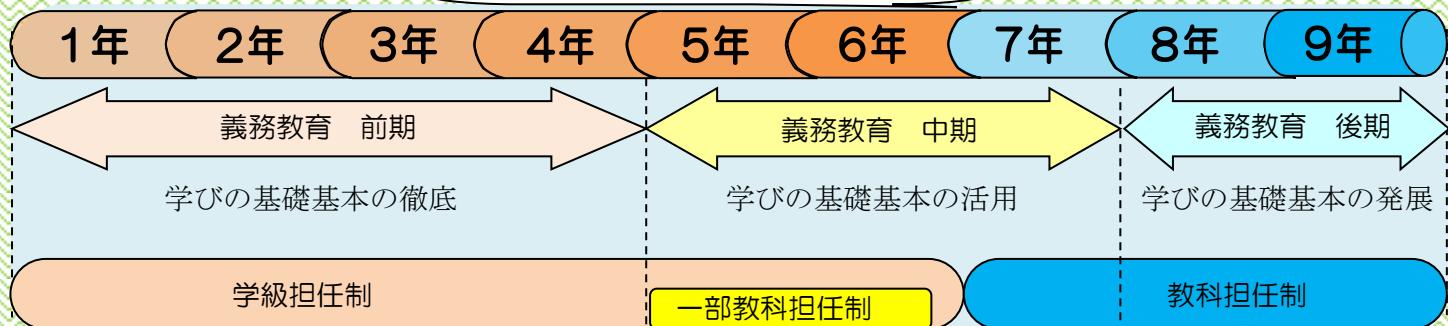
平成17年度から全国に先駆けて、小野市では市内全ての中学校区で小中連携事業が始まりました。これまでの実践を踏まえ、小野中学校校区でも併設型の小中一貫校として新たなスタートを切りました。校区の実態や課題に応じた小中一貫教育のあり方について、学校・保護者・地域の声を反映しながら小中一貫教育を進めていきます。主な取組を紹介します。

○ 目的

- ・小中一貫カリキュラム編成によって学力向上を図ります。
- ・一貫した生徒指導の充実により健全な児童生徒を育成します。
- ・6年生から7年生への段差の解消を目指します。

○ 「学び」の構造

全国調査でも、6年生から7年生で、不登校生が約3倍に増える傾向にあります。



○ 推進組織

様々な研修会議等を行い、共通理解をして進めています。

【推進会議】

小野中学校
小野小学校
小野東小学校
年間5回



【小中全体研修会①】4月



【夏季研修会（校区全教職員）②】8月



【各指導部会】

学習指導部会
生徒指導部会
学校行事部会
・5・6・7年生を中心とした教育課題への取組。



【小中全体研修会③】2月

校区の全職員が集まり、「学習指導」「生徒指導」「学校行事」の3部会に分かれて、今年度の取り組みの振り返りと、来年の目標を話し合いました。

○ 今年度の重点課題

小中連携から小中一貫に変わったことにより、小中の全職員が「学習指導」「生徒指導」「学校行事」の3つの部会に分かれ、具体的な一貫の方向を検討・実践しています。

【学校行事部会】

生徒会と児童会の連携を進めています。今年度は両小学校で児童会の組織や部会の名前を統一するため、話し合いを持ちました。来年度からの活動に生かす予定です。

【学習指導部会】

自立を促すために、小学校5・6年生で定期テストを実施しました。中学校でのテストのやり方に慣れるだけでなく、テストに向け計画的で自主的な学習習慣を身につけることを目的としています。

【生徒指導部会】

中学校の校則をもとにして、決まりを見直しています。外泊についてのルールの統一や、靴下や頭髪の決まりについて、中学校入学後にとまどうことがないよう話し合いを進めています。

○ 今年度の取り組みの足跡

1学期

【小中交流遠足】4月 9年生と1・2年生



中学生の感想
「小学生はかわいい
くて、自分の小学
時代を思い出し
ました。」

小学生の感想
「中学生に遊んでも
らって、心がほ
かぽかしたよ。」



【トライやる・ウィーク】5月 8年生

8年生が両小学
校でトライやる
ウィークに取り
組みました。授
業のお手伝いを
することや、休
み時間をともに
過ごすことで交
流を深めまし
た。

2学期

【出前授業】家庭科（リンゴの皮むき）9月



小学生の感想
「包丁を使うのに気
を付けました。あん
なに簡単に【木の葉
りんご】が作れるな
んてびっくりしま
した。家で作ったら
お母さんに喜ばれ
ました。」

【研究授業の交流】



【生徒会・児童会交流】あいさつ運動 10月



地域の方からの声
「毎朝、気持ちのよい挨
拶をしてくれるので、今
日も一日がんばろうと励
まされます。」

小学生の感想
「中学生はあいさつを必
ずしていたので、中学校
に入ったら頑張ろうと思
いました。」



【小学校定期テスト】11月



小学生の感想
「自分で決めて、
いつもより毎日こ
つこつとがんばっ
たのでいい点がと
れました。中学校
に行ってもがんば
ります。」



【マラソン大会交流】12月

3学期

【小野中学校一日体験】体験授業・部活体験】1月



小学生の感想
「掃除のと
き、本当に何
も話していな
かったし、自
分でやる事を見
つけていたの
がすごいと
思いました。」

